

## 議員と気軽に語る会 実施報告書⑨

開催日時	令和6年6月24日(月) 19時30分～20時45分
開催場所	中安田公民館
対象集落	西安田・中安田・東安田
参加者数	36人
出席議員	班長(吉田政義) 司会(内橋志郎) 記録(清水俊博) (藤原清勝) (大山由郎) (廣畑幸子) (門脇教蔵) (日原茂樹)
意見発表	(清水俊博) (藤原清勝) (大山由郎) (吉田政義) (廣畑幸子) (内橋志郎)
意見まとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若い人が少ない。若い人の参加をどのように促していくのかが課題。</li> <li>・三安田は秋祭りで交流がある。同様に三安田合同で盆踊り大会を催してはどうか。婦人会組織の復活も仕掛けてはどうか。</li> <li>・中安田は、桜まつりを通して三世代交流をしている。予算制限があり、賑やかにしたくてもできない。予算の確保をお願いしたい。</li> <li>・動画で見ると、小野市のひまわり公園はいつも賑やか。余暇村公園をリニューアルして、遊び場を作ってほしい。若者は、新しい遊びの場所を望んでいる。</li> <li>・「敬老の日はみんなでおむすびを食べよう」の流れがよく分からない。しりすばみになるとイメージダウンになる。</li> <li>・隣保は10軒ある。若い者が同居しているのは4軒。後の6軒は高齢者夫婦か一人暮らしである。隣の家で救急車が来て、二人暮らしの高齢者が一人になった。食べ物を持って行って、それが原因で喉に詰まらせると思うと、隣同士でも適わず難しい。</li> <li>・南小学校の児童数が少なくなってきた。集団下校する姿が疎ら。雨天の日など、自動車で迎えにいくといっそう歩く児童が少なくなり心配。</li> <li>・八千代北小学校の問題が知りたい。地元と役場、役場と議会のそれぞれの関係がギクシャクしているように感じる。一部の者の言うことを聞いて判断すべきでない。</li> <li>・箱物を作って、後はどのようにするのか。例えば中学校跡地問題などよく考えてほしい。</li> <li>・気軽に語る会のこのようなやり方に疑問をもつ。議員が「むらづくり」に案を示して意見交換をすべき。</li> <li>・住民の代表である議員の方が、村づくり、町づくりの案を示してほしい。</li> </ul>

- ・議員に立候補する条件整備、体制づくりが大事。報酬額で生活できるようにするべき。
- ・議員数ではなく、議員個々の資質の問題。新しい政策提言等を出してほしい。
- ・職員数も多い。職員数を減らし財源に充てることも一考。
- ・消滅の町と新聞に載ったが、どれほどの危機感を持って、議員活動しているのか。議長はじめ議員の声を聞きたい。
- ・子どもが少なく空き家が多いのは大きな課題。議会の考えは。
- ・集落における区長、役員の負担が大きすぎる。なり手不足だ。
- ・役場と集落がもっと近くになるよう意見交換の場を。
- ・安田郷の高齢化率は非常に高い。
- ・病院が遠く緊急時心配。
- ・小学校の統合が非常に心配。6年後どうするのか。
- ・統合した場合、通学・事故・学力など課題が多い。
- ・統合中学校で更に空き施設ができるが、箱ものばかりが目立ち跡地等の効率的な使用計画はあるのか。
- ・生涯学習センターは図書館を併設するが、隣町にもミライエ等同様な施設がある。少子化が進む中、利活用のための具体策は。
- ・利用者が少なく多額の投資を回収できないのではないかと。
- ・民間だと投資すればいつ、どのように資金を回収するか明確な戦略があるのが普通。「あすみる」はどうか。
- ・高校を出て就職、進学で多可町を離れる。帰郷を促しても「仕事・働く場所がない」企業誘致を積極的にすべき。猶予はない。
- ・地場産業を育てよ。山田錦発祥の地だけでは生きていけない。ブランド「日本酒」を育成し多可町へ飲みに行こう・買いに行こうとすべき。
- ・日本農業遺産申請は良いことだ。北播磨全体で登録を。更にその先を目指せ。
- ・住宅建設時の農地転用のハードルを下げるべきだ。
- ・企業誘致等雇用が可能な事業誘致のPRが足りない。
- ・国道175号や滝野社インター・加西インターからのインフラ（特に道路）建設・整備は必要。
- ・多可町が小さく埋没しているように感じる。
- ・南北道路のみならず東西市町との連携道路も考えるべき。
- ・国会・県会など利用すべきところは利用せよ。
- ・ふるさとを自慢できるものがほしい。必ずある。

<ul style="list-style-type: none"><li>・山田錦・百日鳥・醤油・敬老・杉原紙・水・まつり・伝統など探せば光るものはたくさんある。見つけてうまくPRすべき。自慢や誇りができ、帰郷も増えるのではないか。</li><li>・少子化が一番大きい問題。高齢者は150人くらいいる。子どもは50人もいない。</li><li>・いきいき体操で頑張っている。グラウンドゴルフも楽しんでいる。することしないとだめ。会の後お茶飲んでお菓子を食べておしゃべりするのが元気の源。</li><li>・仕事が無い。企業誘致が必要。中区に大きな事業所無い。加西インターのそばに工業団地が多い。西脇市の中畑にも大きい企業がある。中区では小野尻の手前くらいにしか無い。</li><li>・町営住宅、所得が増えたと出ていかないとだめ。結果西脇に行かれた人もある。空き家を活用できたら良い。</li><li>・（昔の地域通貨の考え方と思うが）元気なときにボランティアをしてポイントをため、自分が必要になったらそのポイントでサービスを受けるという制度は無いのか。</li><li>・丹波市バスは中学校の統合で時刻表が変更になり、一般住民のバスの利用も増えている（兵庫県で一番）。多可町はどうなるのか。</li></ul>
--

令和6年7月1日

多可町議会議長 日原茂樹様

報告者 清水俊博